

2月議会・個人質問(3月5日) 山口清明議員

南京事件 「政府見解は認める」と市長が答弁
南京市を誘って平和市長会議へ加盟を

山口議員は、南京事件についての市長の歴史認識と市民病院について質問しました。

率直に虐殺の事実を認めよ

いわゆる南京事件、1937年から翌年にかけて日本軍が中国・南京市を攻撃・占領した際に、捕虜や一般住民に対し、戦時国際法と国際人道法に反した不法な残虐行為を行った事件について、河村市長の「いわゆる南京事件はなかったのではないか」との発言について質問し、市長は「30万人の非武装の市民に対する組織的な大虐殺はなかったのではないかと申し上げた。政府見解を読むと、僕の言っただけのこととほとんど同じ」と答えました。山口議員が「政府見解を認めるのか」とただすと、「30万人という部分が政府見解には入っていないが、文脈からすれば同じ趣旨ではないかと思う」と答えました。

使い古された口実を繰り返す市長

山口議員が、「肉親の体験から南京事件を否定するのか」と根拠をただしたところ、「事件後に安全区の人口が増えた」とか「蒋介石や毛沢東が南京事件で何も言っていない」など、説明済みの古臭い口実などを繰り返し、山口議員が、撤回せよと迫ると「今まで言ってきたことと変わらない」と全く反省が見えません。

南京大虐殺に関する政府の公式見解

「これまで公になっている文献等から総合的に判断すれば、非戦闘員の殺害または略奪行為があったことは否定できないと考えている」

(2006年6月22日：河村たかし議員の質問主意書に対する答弁書)

政令市で平和市長会議未加盟は名古屋だけ

3年前に山口議員が平和市長会議への加盟を求めたとき、政令市の加盟は6市、現在は名古屋市だけが未加盟です。世界では5136の都市が加盟、名古屋の姉妹友好都市も南京以外はすべて加盟しています。山口議員は「侵略戦争への反省を踏まえ、南京市にも平和市長会議への加盟を堂々とよびかけよう」と求めました。

市長は「加盟のいかにかわからず、その立場でやる」と答えました。



政令市の平和市長会議への加盟

都市	加盟加盟年	都市	加盟加盟年
札幌	2008	名古屋	-
仙台	2010	京都	2009
さいたま	2010	大阪	2009
千葉	2009	堺	2008
川崎	2010	神戸	2010
横浜	2010	岡山	2010
相模原	2010	広島	1982
新潟	2008	北九州	2010
静岡	2009	福岡	2010
浜松	2011		(2012.2.1現在)

姉妹友好都市の加盟

都市	加盟加盟年
ロサンゼルス	1988
メキシコ	2009
南京	-
シドニー	1983
トリノ	1983

1泊8万円の個室が市立病院に必要か
守山市民病院の再生に創意を

「選択と集中」路線で切り捨て

市立病院について、「選択と集中」路線で二つのセンター病院を立派にして医師と看護師を集めれば、他の3病院の人材も確保できるという当初の説明について、山口議員は「事実上、東西二つのセンター病院しか残らない」と指摘し、「結果的には守山市民病院などの患者・利用者を見捨ててしまった」と追及。一方で、昨年5月にオープンした西部医療センターの特別個室は税込で1日39,900円、市民の病院を切り捨てながら金持ちのための病室をもつ姿勢を批判しました。

守山市民病院について、山口議員は市民が主役の再

生計画(患者や利用者の出資を募り、運営参加をし、長期的な計画で再生させる)を提案しました。局長は「制度上できない。民間譲渡が最善」と答えました。

市立病院の有料個室の利用状況(2011年度)

区分	部屋数(室)	特別室使用加算額(円)	面積(m ²)	利用率(%)	
東部医療センター	特別室	1	12,000	24.0	90.9
	特A室	5	8,000	13.6	98.2
	特B室	35	6,000	13.6	83.7
	特C室	27	3,000	12.0	117.3
	平均利用率				98.2
西部医療センター	特別個室S	1	38,000	49.5	0.0
	特別個室A	5	30,000	37.4~38.2	11.7
	特別個室B	11	15,000	19.5~20.9	89.5
	一般個室A	54	8,000	14.6~16.7	54.8
	一般個室B	40	7,000	13.5~14.1	67.1
平均利用率				60.2	
2つの市立病院の平均利用率				75.7	

注：2011年4月～12月(西部医療センターは2011年5月～12月)